

平成29年8月22日

## 「ホテル・コンシェルジュ」と連携し富裕層をターゲットとした インバウンド事業を長野県小布施町・東京都墨田区で実施します ～隠れたこだわりの地域資源をおもてなしで繋ぎます～

関東経済産業局は、昨年度に引き続き、ホテル・コンシェルジュと連携し、2020年に向けてゴールデンルートに飽き足らない外国人観光客を関東各地へ誘客する仕組みの構築を進めます。

本事業では、外国人観光客のニーズを把握するコンシェルジュが、隠れたこだわりの地域資源を有する地域を訪問し、その目利き力を活かした地域資源の磨き上げのアドバイスや、おもてなしの心を通じた地域の魅力紹介により、当該地域へのインバウンド拡大を支援します。

### 1. 事業内容

#### ①ホテル・コンシェルジュの訪問アドバイス

未だ外国人観光客に広く知られていない「こだわりの地域資源」を持つインバウンドに積極的な地域をホテル・コンシェルジュが訪問、その目利き力を活かして地域の受入体制や地域資源を活用した商品・サービスに対するアドバイスを実施。

#### ②地域PRツールの作成・周知等

外国人観光客に対して、訪問地域を紹介するためのPRツールを作成、ホテル・コンシェルジュに広く周知し、その活用を促進。

#### ③外国人観光客の受入ノウハウの他地域への展開

外国人観光客のインバウンド拡大を計画する自治体・観光事業者等を対象に、受入環境整備に係る課題解決ノウハウを共有するイベントを開催。

### 2. 対象地域

長野県小布施町・東京都墨田区（別紙）

[その他、今年度実施予定地域]

山梨県富士川地域、静岡県西伊豆地域、岩手県県南地域

(問い合わせ先)

関東経済産業局産業部参事官 北原

担当者：荒井、中林、地蔵

電話：048-600-0377（直通）

048-601-1312（FAX）

長野県小布施町・東京都墨田区における事業内容

1. 日 時：平成29年8月24日（木）～25日（金） <長野県小布施町>  
平成29年内（予定） <東京都墨田区>
2. 概 要：世界的絵師「葛飾北斎」が生まれ育った地「墨田区」、晩年を過ごし生涯最後の大作を遺した地「小布施町」。北斎で繋がる二つの地域が連携して、知的好奇心の強い海外富裕層を対象に、東京から長野へ、北斎が愛した地域とその歴史・食・伝統工芸等を体感する新たな観光ルートを提案。これに対し、ホテル・コンシェルジュが現地訪問、アドバイスを実施する。

■長野県小布施町（主要訪問先）

- ①信州小布施北斎館 肉筆画を中心に版本・錦絵など北斎の画業を展示。
- ②岩松院 北斎最晩年の大作・21畳敷の天井絵「八方睨み鳳凰図」が現存。
- ③町並み散策 栗の小径、古刹、花、まちなみ修景による落ち着いた景観を整備。
- ④(株)榭一市村酒造場 市村家が宝暦年間より営む酒蔵。土蔵活用の宿泊施設を併設。
- ⑤(株)桜井甘精堂・泉石亭 旧家高津邸を活かした食事処。名物栗おこわ・信州蕎麦を提供。
- ⑥農村地域散策 栗園、果樹園、ワイナリーなど小布施の食の原風景が存在。

■東京都墨田区（主要訪問先）

- ①北斎美術館 昨年11月開館。北斎作品1800点を所蔵、生涯創作活動を紹介。
- ②江戸の伝統工芸 北斎が活躍した江戸文化を受け継ぐ伝統工芸事業者等を訪問。

※連携機関

長野県小布施町、東京都墨田区、小布施文化観光協会、(一社)墨田区観光協会  
(株)八十二銀行、東京東信用金庫

3. 地域を訪問するホテル・コンシェルジュ

阿部 佳（あべ けい）氏

グランド ハイアット 東京 コンシェルジュ

レ・クレドール 名誉会員

明海大学ホスピタリティ・ツーリズム学部教授

